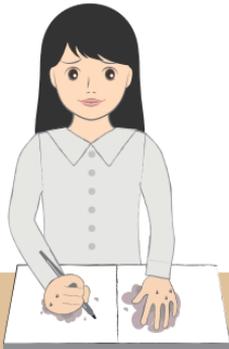


# 手のひらが汗でびしょり、握手もできない… 手掌多汗症に、新薬が登場!

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

汗で書類がぬれてしまうことも…



手のひらに異常なほど汗をかくので、恥ずかしくて握手もできない…そんな「手汗」の悩みについて、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医・立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。

「緊張したとき、荷物を持ったときなど、一時的に両方の手のひらに多量の汗がでるのが『手掌多汗症（しゅじょうたか）』。思春期頃に発症する人が多く、汗のために書類に染みができたりすることもあるなど、本人の悩みや不安は大きいと思います」

原因は？  
「精神的な緊張やストレスによる、といわれていますが、どのようにして起るのか、はっきりとは分かっていません。発汗を司る交感神経がほかの人よりも敏感で、反応しやすいのではないかと考えられています」

「どのような治療方法がありますか？」

「塩化アルミニウム外用薬を手のひらに塗る治療が一般的です。さらに新しい外用薬『オキシブチニン塩酸塩』が保険適用になり、手掌多汗症治療の新たな選択肢ができました。ほかにも、保険適用ではありませんが、手のひらにボツリヌス菌毒素を注射して発汗を抑える方法もあります。一人で悩まないで、皮膚科に相談して下さい」

院長：伊東秀記  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け

問い合わせ  
TEL042-843-1377  
JR「立川」駅南口徒歩2分

2023年7月28日付 「リビング多摩」に掲載されました